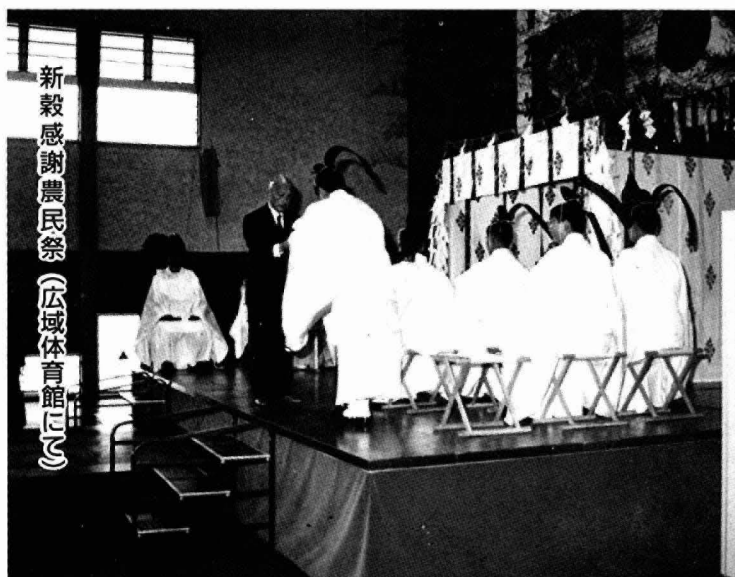


ごじょうめ

主 な 内 容

- 交換会は大盛況…………… 2・3
- 「広報ごじょうめ」600号に …… 4・5
- 無耕起・無肥料・無農薬…………… 6
- ふれあい広場…………… 8



新穀感謝農民祭（広域体育館にて）



吹奏楽パレード（町民センター前にて）



農産物展示（五小体育館にて）



祝 第11回秋田県種苗交換会 談話会（農協会館にて）

明日の農業に 夢を託して

—— 種 苗 交 換 会 閉 幕 ——

No. **600**

昭和63年（1988年）

11月15日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町
編集／文書広報課
印刷／湖東印刷所
☎0188(52) 2100(代)
☎0188(52) 2430



特産品を買い求めるお客さんたち



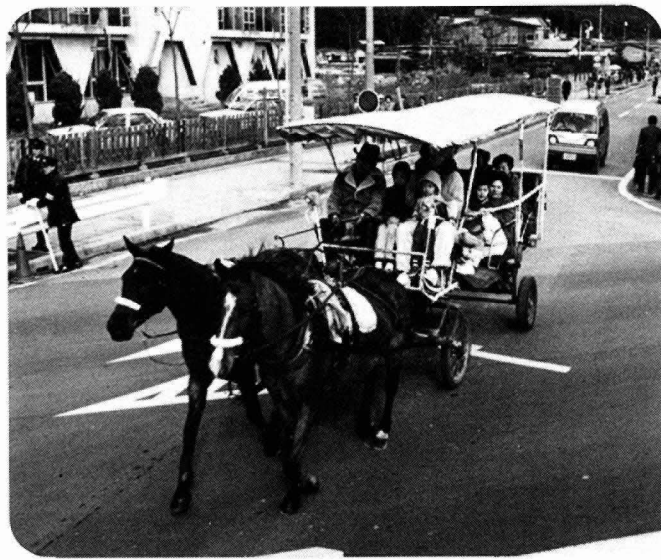
植木市も大にぎわい



稲を見つめるきびしい目



農機会場は人、人、人



ウエスタン馬車は子供たちの人気もの

「広報ごじょうめ」600号に

みなさんと会話できる広報に

町民のみなさんに毎月二回お届けしている「広報ごじょうめ」が、今回でちょうど六百号を迎えました。第一号は、町村合併後の昭和三十四年に発行されていますが、それ以前も「五城目町広報」として、昭和二十八年六月から旧五城目町で発行されていました。

産声をあげて三十年。この間、紙面の大きさ、印刷方法、発行回数を変えるなどして、みなさんから親しく読んでいただける広報づくりを心がけてきました。今回の六百号を節目に、紙面をより一層充実し、町民のみなさんと会話できるように、そんな広報づくりを目ざしていきたいと思います。

広報十年の思い出

東磯ノ目町

三浦 清三郎



時代も広報が発行されていたが、当時、町の人口は約八千人で役場職員は一人で二つ三つの事務を担当し、わたくしも議会と選挙それに広報編集を受け持っていた。当時広報委員会を設けて取材や編集を分担したが、原稿の整理が却って時間を浪費し発行日に間に合わないというジレンマに陥り、以来各課室を廻って取材する方針に改めた。

町広報第一号を発刊してから、六百号を重ねたことは感無量のものがある。

昭和二十八年、旧五城目町



昭和三十年三月、五カ町村合併で新しい五城目町が誕生し、広報の取材も町部と農村部という様相のため記事のバ

ランスを取るのに苦労も多かった。各課室から取材したものを記事にして住民に読まれ、そして親しまれることが広報の使命であり、従って担当者はある程度専門的な知識と経験それに根気が必要とされる。言うまでもなく広報は町と住民との媒体の役を果たすためのものであるが、その役を果たしているかどうかという壁にいつも突き当たり悩まされ続けていた。

町民は広報紙で町の政策を知り、それによって判断し行動するということ意識を高めるためにも、読む人の立場になって表現することが要求される。ある有名な文士は「文は人なり」という言葉を残しており、繰り返すようであるが広報の使命は町全体の横に広げる大切な媒体であることの自覚を深め、役場と町民との連帯感を深めつつ行政の浸透につとめたつもりである。

現在の広報紙はわたくし達の時代より大きく躍進し、洗練された文章と内容には敬服している。ますますの充実と発展を心から祈念する次第である。

町広報六〇〇号に惟う

大川

北島 礼三郎

種苗交換会と町の表彰式な



どを特集した、町広報五九九号が届いた。いつもより部厚く、表紙をカラー印刷し、内容も豊富な十四頁の立派なものである。

そして十一月十五日発行の本号で、昭和三十四年創刊以来六〇〇号に到達した。創刊当時この仕事にたずさわった者の一人として、一しお感慨深いものがある。

そのころ町村合併で新しい町づくりに着手した五城目町は、新町建設の長期構想が打ち出され、活気に満ち溢れていた。こうした時期に必要を認められて「五城目町広報」として創刊されたが、紙面はタブロイド判四頁で写真も少なく、紙も悪くいたって粗末なものであったと思う。しかし県内では発行の早い方で、合併後のめまぐるしい町政の動きを伝える町の機関紙として、町民の関心を集め、その役目を果たしていたと思う。

町広報には町民の参加もまた大切であるとの考えから「町政モニター」を募って掲載したり、四十四歳でアメリカ次期大統領に当選したケネディと同年輩の有志による「ケネディ座談会」を催したり、ま

た「町の十大ニュース」を取りあげたり、種々工夫をこらしたことが思い出される。情報化時代といわれ、見るもの聞くもの多種多様な情報が氾濫する中で、行政広報がいかにその位置を保ち続けるか、課題もあると思うが、わが「広報ごじょうめ」が躍進する町の歩みとともに、一層充実をはかりながら、来るべき二十一世紀に向けて、確固たる足どりで前進されることを期待するものである。

広報六〇〇号の歩みの中で

川上 哲也



広報とのであい

昭和四十三年十月一日号よりよちよちの広報づくり。三浦さんが引退してから数カ月は手のあいた方が担当していたが、事務改善も一応目鼻がついたろうと佐々木総務課長（現町議会議員）に言われ編集にたずさわることになった。

昭和四十四年二月には町長選挙があり、小林源四郎町長から現加賀谷町長にかわり、広報の編集も終りだろうと思っていたが、四月の人事異動

広報ごじょうめ

人口と世帯
世帯数 3,991世帯
人口 10,196人
内訳 男 5,894人
女 4,302人
世帯平均人口 2.56人
世帯別人口 1人未満 1,211世帯
1人以上 2,780世帯

今月の主な行事

11月15日(木) 秋分の日
11月16日(金) 勤王祭
11月17日(土) 五城目町民会館
11月18日(日) 五城目町民会館

で、今度は本格的にというこ
とで辞令をもらうとともに、
がんばってほしい旨、ことば
があり広報とのつきあいがは
じまった。

分銅志静(現日香)先生
の「史跡めぐり」から小
野一二先生の「五城目町
の100年」に
分銅先生は永年の三浦さん
との付き合いもあり、三浦さ
んが引退した今、連載ものは
おわりたいとのことであった。

次は小野一二先生にお願
いしたらとのアドバイスがあり
先生にお願いしたら、忙しい
が町のことならというこ
「五城目町の100年」がは
じまった。あたかも明治一〇
〇年ということで気に入った

五城目町民会館

五城目町民会館は、五城目町の中心に位置し、町民の集いの場として活躍しています。館内には、多目的ホール、会議室、図書室などがあり、各種行事や集会に利用されています。

五城目町民会館の施設概要

施設名	面積	利用料
多目的ホール	1,200㎡	10,000円
会議室	100㎡	5,000円
図書室	50㎡	2,000円

「タイトル」だとも思っ
ている。

タブロイド版から現在の版
に移したところ、広報の発行回
数も月一回から月二回に、これ
は通知広報に踏みきろうとい
うことで、実施したが、ゴミ
収集日だけは定着したがあと
は難点があり、現在の広報の
形となっていく、自然の流れ
といえる。

添削なし書くことと自由
大石 定 辰

広報発行六百回目おめでと
うございます。

私の広報担当は四十六年か
ら五十七年までの十二年間で



あった。この間上司から文章
の添削はなく自由に書かせて
もらった。当時他町村の担当
者からうらやましがられた。

夕食が三人の宿泊費二泊分
五十一年の合併二十周年記念
事業に「町史」の発行があっ
た。四十八年から三カ年で完
成をめざした。編集委員は故
館岡斌郎、小川元生、畠山重
悦、小野一二の四氏で、短期
間での編纂は強行軍であつた。
印刷は中央公論出版事業
部、明治大学の後側にある「山
の上ホテル」で、毎朝五時か
らの校正が三日間続いた。

このホテルは、著名な作家
達が缶詰にされて執筆にいそ
しむところと伺った。一日目
の夕食は控目に中ぐらいにし
た。あくる日請求書を見てお

広報ごじょうめ

河川愛護
きれいな川を
と戻そう

昭和59年
9月15日
No.500

ふるさと散歩
秋田県種苗交換会
会場：五城目町

どろいた。夕食代が三人の宿
泊費二泊分を超えていたので
ある。次の食事からは、街の
食堂でカレーライスを食べる
ことに三人の意見は一致した。
「天と地の体験」。

大発見のUFOは
十五夜の月と森山を撮影す
るため、午後十一時すぎ望遠
レンズをのぞいていると、真
赤な火の玉が炎のしっぽをな
びかせ、ものすごいスピード
で森山の上を横切っていくの
が見えた。さてはUFO(未
確認飛行物体)と心はおど
り、ふるえる手で無中でシャッタ
ーを切った。家に帰り現像焼
付作業終了が午前四時であつた。
朝刊をみたと同じ写真が
のっついて、私の大発見UFO
は人工衛星の燃えカスと説
明があつた。「大損気分満喫」
「文章と写真技術上達法」
類を自分の背丈ほど読んだ。
しかし進歩はなく、その稚
拙さは今も変わらない。

広報担当は三百六十五日が
取材で、人知れぬ苦労が多い。
「我以外みな師」の精神で頑
張ってほしい。「健闘祈念」。

印刷方法の切り替え
児 玉 昇

広報「ごじょうめ」は、発
行号数が今回で六百号になっ
たが、この間、紙面の大きさ、
ページ数、発行日などを改善
改良しながら現在に至ってい
る。



私が広報の編集、発行を担
当していた当時、広報紙の印
刷方法が、活字を組み活版印
刷から、写真技術を利用して
版を作るオフセット印刷に切
り替わった。

オフセット印刷に全面的に
移行したのは、昭和五十九年
四月一日発行の第四百八十九
号からであるが、実はその七
カ月前から表紙と最後のペー
ジを試験的にオフセット印刷

していたのである。昭和五十
八年九月一日発行の第四百七
十五号から五十九年三月十五
日発行の第四百八十八号まで
は、活版印刷とオフセット印
刷を併用して作製したもので
ある。

オフセット印刷の導入によ
り版組の制約が少なくなり、
いろいろな紙面づくりが容易
になった。字体や地紋、罫(けい)
の種類も豊富になり、文字の
大きさを自由に変化させるこ
とも可能になった。

活版印刷の場合は、版を印
刷機にセットする時などに活
字が動き、印刷した文字が横
になったり曲がったりしたもの
であった。また、印刷中に
版がゆるみ紙面が汚れること
もあった。このような心配も
オフセット印刷によって一挙
に解消された。

当時すでに、他町村の広報
紙の大部分はオフセット印刷
であった。町広報のオフセッ
ト印刷導入も、この時代の流
れに沿ったものではあったが、
よりよい広報を目指した一つ
の転換であったと思っている。

広報
ごじょうめ

秋田県種苗交換会
会場：五城目町

No.585
昭和63年(1988年)
4月1日
[毎月1日・15日発行]

主な内容

- 1. 町民会館の改修工事
- 2. 五城目町の歴史
- 3. 五城目町の自然
- 4. 五城目町の文化
- 5. 五城目町の産業
- 6. 五城目町の教育
- 7. 五城目町の医療
- 8. 五城目町の福祉
- 9. 五城目町の交通
- 10. 五城目町の観光

無耕起、無肥料、無農薬

（二十一世紀の農業か）

— 後編 —

九月二十一日

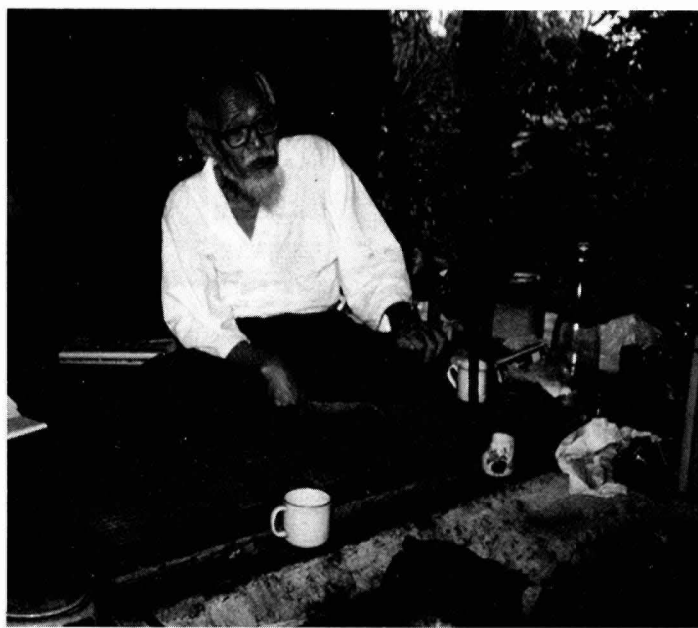
今にも降り出しそうな空模様であった。先生は、朝七時すぎると山（果樹園）へ登るのが日課のようで、私たちは玄関においてくれた案内図を手に山へ向かった。

現場までは三キロほどの道のりであった。それらしい山はあるが、なかなか入口が見つからない。右往左往しているうちに、無造作に投げ捨て

られているダンボール用紙に「自然農園入口」と書いてあった。八ヘクタールの果樹園には三カ所の小屋（本当の名前は小庵）があると伺っていたので、それを探した。

静かな農園で、時おりさえずる小鳥の音が唯一の騒音であった。雨が落ちてきた。あてどない小屋探しも少しあせりが出てきた。

草木におおわれた小径をた



21世紀のエース自然農法を語る福岡先生

どっていくとやがて一軒目の小屋があった。折りたたんだ寝具はあったがその主不在。さらに進むと、そう遠くないところに二軒目があった。

おそろおそろのぞいてみると、福岡先生は外国の青年と熱心に話し込んでいた。

現代の仙人を見た

仙人という言葉は、ものの本や辞書類で知識としてもっていた。福岡先生をみたとき「これは現代の仙人」だと思った。頭髪、アゴひげあくまで白く、眼光の鋭さ、細目の体から放つ威厳、近寄り難いものに圧倒された。来意を告げると居間に上ることを許された。畳の中に足がめり込んでいくような衝動を覚えた。

すすめられるままに座ぶとんを敷いたが、私の体重はやはり畳の中に沈むような錯覚に陥った。

四無主義・自然農法の根幹

無耕起、無肥料、無農薬、無除草、福岡式自然農法の根幹をなす農業哲学であった。

無耕起くたんぼを耕やさず

稲刈り前の稲の中に麦と、越年栽培といつてさらに粳とクローバーの種とを混合、それをバラ播きして、長いわらをそのまま散らかすだけである。

わらはは、米麦の発芽を促進雑草防止、地力増強の三役を果してくれる。人間がわざわざ機械で耕耘しなくても、植物の根や微生物、それに地中の動物の働きで、生物的、化学的耕耘が行われる。

無肥料く本来自然の土壌は動植物の生活循環が活発になればなるほど肥沃化していく。作物は肥料で作るものではなく、土で作るものである。

空中には作物を育てるだけのチツソ、リンサンはあると先生は確信をもっていた。

無農薬く自然は常に完全な

バランスの上に構成されている。従ってこの状態を壊わすことがなければ、農薬を使用するような病気とか害虫は発生しない。耕作法や施肥の自然さから病体の作物を作つたとき、自然が平衡を回復するために病虫害が発生する。

無除草く自然の中で雑草が

生えるのは当然のことで、それなりに役立っている。原則として草は草で制する。緑肥などで制御する方法をとる。

福岡先生は、とどまることのない熱弁を三時間余もふるった。ご機嫌のよい証しである。

途中で年輪の感じられるカップにコーヒーを出してくれた。

地球の砂漠化防止に焦点

福岡先生の自然農法は、地球的な規模で進んでいる砂漠化の防止に焦点があった。

先生は、インド・フィリピン・ネパール・ソマリア・ス

ーダン・アメリカなどを訪れ肥料や農薬を求める経済的な余裕がなくとも作物を穫ることができるとも作物を穫ることとができることを実証し、発展途上国の人々を対象に「種まく運動」を展開してきた。

私たちが同席したイギリスの青年もボランティアでこの運動に参加し、ネパールで実施した三年半の成果を報告にきていたのである。

先生は最後に「現代の化学農業は石油で作った肥料と農薬をふんだんに使い、年々大型化する農機具を使って貴重な土壌を破壊汚染し、土をや

せ細らせる努力をしている。日本は今、海も山も汚染時代へ着実に進んでおり、化学肥料が汚染源である。その報

いは必ずくるだろう。二十一世紀を救えるのは自然農法しかない」紺の甚平姿の先生のことばが耳を離れない。

アリ入れコーヒーの味

座ぶとんから湿気を感じてきた。畳表は雨もりで弾力があつたのだ。作業服でよかった。

先ほどいただいたコーヒーカップをみると、小さなアリが行列縦隊になってカップの中へ折れ曲つていった。折角のご好意、飲まぬのも失礼だが飲むとなるとこれもまた勇気の必要なことで相当迷った。

結果的には一口飲ませていただいたが、アリ入れコーヒーを味わう余裕はなかった。

先生は委細かまわず飲んでいったが、自然食の一環なのだろうと理解してきた。しかし

同席の伊藤君はついにカップを持たなかった。福岡先生の高まな思想に毒気を抜かれた出張であった。

役場農政課長

大石 定 辰

女子社員募集



- 資格/ 18才～40才位まで
- 勤務/ 8：00～17：00(法定内残業あり)
- 給与/ 当社給与規定による
- 待遇/ 昇給年一回、賞与年二回
社労労災完備、交通費支給、家族手当
年次有給休暇、年末年始休日
夏季休日あり(有給)

- ◎転職、再就職を考えている方々へ…。
- ◎生産管理、裁断、縫製、仕上生産の女子社員を募集しています
- ◎婦人服生産会社として信頼のある当工場と一緒に働いてみませんか

応募面接のお問い合わせは



秋田末広繊維株式会社

五城目町富津内上山内 ☎ 0188-52-4151

若さの秘密

わたしの場合

プロゴルファー

中村 寅吉 (上)

私は神奈川県農家の息子でね、家の近くにゴルフ場があって、そこへ友達と遊びに行っているうちに、キャディーの仕事をするようになった。十五歳のときですな。プロになろうなんて考えたことはなかったんだが、たまたま十九歳のときにプロ・テストに合格しちゃって、以来、ゴルフひと筋の人生ってわけだけど、自分のやりたいことを続けてこれたのは、最高に幸せだね。

十時に寝るのが
プロの鉄則
この年になっても、ゴルフ

ゴルフも人生も 「挑戦」あるのみ

への情熱が消えないのは、マイペースでわが道を行くって

でサッサと帰っちゃう。それからマージャン、これもやらない。くだくだと情性で流されるってのは性に合わないんだな。

食事は一日三食、きっちりと時間が決まっている。とにかく自分のペースを守れなきゃ、ゴルフはできないよ。他人がとやかくいおうが、生活のリズムは崩したくないんだよ。
**失敗をいつまでも
クヨクヨするな**

人間、生きてる限り、「挑戦」あるのみだと思うね。「挑戦」

ことを徹底してきたからだろうね。
夜は何がなんでも十時に寝ちゃうというのが、プロになつてからの鉄則なんだ。ときどきね、ついうっかり十一時近くまで起きてると、翌日、頭も体もボヤツとしてろくなことはない。
酒はほとんど飲まないが、たまに付き合わなきゃいけないときも、夜十時近くになると、「ちよつとトイレへ行ってくるよ」なんていって、一人

するには、その時々自分の目標を決めて、努力するしかないと思うな。
だってね、人間、寝ていても年はとるんだよ。だから、「ああ、オレはもう年だよ」って自分を暗示にかけてる人は、人生を無駄にしている。もつたないよ。
それから「ああ、オレはなんてダメなんだ……」と、自分の失敗にいつまでもクヨクヨしてるのは、自分に負けてしまってると思うね。

スコアの若返りを
目標に

この間、テレビ番組で、八十歳をとうに越したお年寄りが、伝統工芸の扇子を作っているところを映してんだけど、もう一心不乱で、目の輝きが違ふんだな。それにすごく感動しちゃってね。どんな世界でも、人間、真剣にやる姿には、年齢なんて関係ないと思ひみじ思ったね。
私なんか、エージ・シュート（自分の年齢と同じか、それ以下のスコアで一ラウンドを

回ること）をバンバン出して、よし、スコアで若返ってやれ！と思ったら、公式戦で三回も記録を出すことができた。だからといって、人にいくらほめられたってダメなんだ。自分で決めた次の目標に向かって立ち上がらなくっちゃウソだよ。
年をとったからダメになつたっていうのは、泣き言にしかすぎない。マイペースで「挑戦」あるのみだよ。（談）

中村寅吉氏略歴

（なかもら・とらきち）

大正四年九月十七日、神奈川県生まれ、七十三歳。昭和九年、プロ・テストに合格。昭和三十二年のカナダ・カップで個人団体優勝し、戦後のゴルフブームに火をつけた。日本オープン三回、日本プロ四回、関東オープン七回、関東プロ三回など数々の大会に優勝。いまなおプレーに情熱を燃やし、昭和五十六年の関東プロで「65」のエージ・シュート。以後、通算三回のエージ・シュートを達成。樋口久子、安田春雄らの多くのプロを育て「トラさん」の愛称で多くの人々に慕われている。

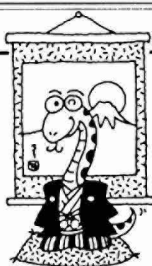
年賀状の印刷は

- お年玉付年賀はがき立替します
- ご注文の方にもれなく粗品進呈
- 多少にかかわらず御用命下さい

五城目町古川町

湖東印刷所へ

☎52-2430



ビタミンB不足ですよ。
トリメートEで元氣直線。



サンプルを無料で
差し上げますので
お気軽にご来店下さい。

五城目 **中央薬局**

五城目町市場通り ☎52-3217

ふれあい 広場

おじいさん
おばあさん
こんにちは

大川三区

小熊トミエさん (91歳)



「楽しかった思い出は
旅行好きで、いろんな所へ遊びに行
った事だな。新潟に居る子供のどござ
だば、おじいさん
と一緒に毎年遊び
に行つて、十日も
泊つて来たもんだ。」

「好きな食べ物は何ですか
んだな、何でも好きだ。特に言わ
えれば、野菜のひたしだの、柿好きだ
な。」

お嫁さんのハチ
エさんに聞いてみ
ました。
「特に気をつけて
いることは
朝起きる時間に
起きでこね時だば、
悪くして寝てらて
ねがど思つて心配
する事ある。あど近所へ遊びに歩げば
晩方なつても来ね時あるの、あんな
り遠くへ行がへらえねど思つてる。」

「毎日の日課は
朝六時半頃では目覚めるとも、今だ
は寒びてがに七時半頃では起きるな。
そえがら飯食て、九時頃ではそばさ
い娘のどござ遊びに行く。昼ては帰
てきて飯食て、午後はテレビ見たり近
所へ遊びに歩つて。晩げだば六時半
頃では飯食て、あど寝るはな。」

「みんなやんやて言つてけるが長
生きしてらた。百まで生きで百万円貰
つたらみんなでお祝いさねばねな」と
にこやかに語つてくれたトミエおば
あさん。百歳と言わず、もつともつと長
生きしてください。

下水道のはなし

最終回



下水道のはなし

「快適な暮らしと豊かな自
然を未来へ……」シリーズ最
終回は、「下水道のはなし」
です。

自然と資源を守る下水道

「下水道は近代都市のパロ
メーター、清潔な環境づくり
は下水道から」と言われます。
水は、私たちの生活の中で
いろいろな形で使用されてい
ます。そして、一度使用され
た水は、下水としてなんの手
だてもなく水路、河川に棄て
られ水質汚濁のもとになりま
す。

このようなことのないよう、
私たちが使用し汚した水は、
下水道を通して元のきれいな
姿にして、自然界にかえさな
ければなりません。

五城目町が建設しようとし
た理由は、このように自然と
資源を守り、快適な生活環境
を永く保全し、より清潔な生
活ができるようにするためで
す。

水の汚れ

水の汚れの度合の程度を表

わす指標として、生物化学的
酸素要求量 (BOD) が広く
使われています。BOD1と
は、水1リットルに汚濁物質
が1ミリグラム含まれている
ことです。

○アユでもすめる BOD 3
○フナ・コイならすめる BOD 5
○ドジョウならすめる BOD 10

○家庭浄化槽の処理水 BOD 10
○家庭雑排水 BOD 120 ~ 150
○し尿 BOD 9,300

○農業用水 BOD 8 まで
このように、家庭雑排水・
家庭浄化槽の処理水は、いか
に汚れているかわかりいた
だけると思います。

■完備すればこんなプラスが
下水道の完成までには、長
い年月と多額の費用を要する
事業ですが、皆さんのご協力
により完成すれば、
○水洗トイレが可能となりま
す
○川や海の水がきれいになり
ます

○街がきれいになります
○浸水の不安がなくなります
■下水道使用の費用は

- (1) 受益者負担金
 - (2) 排水設備費用 (宅地内改造
費)
 - (3) 使用料
- (1)と(2)は一回だけ負担して

いただきますが、使用料は毎
月となります。
また(1)と(3)は、今後十分協
議して決めます。

■シリーズのわりに

下水道事業の推進について、
町民の皆さんのご理解とご協
力を得るため、九回にわたつ
て下水道のあらましを掲載い
たしましたが、紙面の関係か
ら説明の不足な点もあり、理
解できなかったことがらもあ
ったかと思ひます。

下水道の建設は、公害防止
や文化的、衛生的な生活の実
現にぜひ必要な施設であり、
現在、全国各地で急速に建設
が進められています。

五城目町も、こうした時勢
に遅れることのないように、
下水道事業推進のため一所懸
命努力しなければなりません。
受益者負担金、排水設備費
用、使用料、さらに多額の建
設費、長期間にわたる建設な
ど大きな問題がたくさんあり
ますが、皆さんのご協力がな
ければ進展も解決もできない
ことばかりです。

今後とも下水道事業推進の
ため、よろしくご理解とご協
力をお願いします。

シリーズは今回で終わりで
すが、下水道についてご意見
などがありましたら、役場都
市整備課までお問い合わせく
ださい。

スポットニュース



五城目保育園へお手玉300個を寄贈

—— 雀 館 老 人 ク ラ ブ ——

雀館老人クラブ（小玉アサノ会長・会員43人）は、10月15日、五城目保育園に手作りのお手玉300個を寄贈しました。

同老人クラブは、年1回の研修旅行をはじめ、町政を聴く会など活発な事業を実施しており、このお手玉の寄贈も今年の活動の一環として行われたものです。

この日、保育園を訪れたのはクラブの代表4人。各クラスにお手玉が手渡され、遊び方を教えてもらった園児たちは、お手玉を手に大よろこびでしゃいでいました。

また、この善意に感謝し、同保育園の北嶋園長から感謝状が贈られました。



お手玉を手に大よろこびの園児たち

宗延寺に眠る両親へ墓参り

—— 44年ぶり中国から帰国した菊地ミネさん ——

中国残留孤児で本町出身の菊地ミネさん(46歳)＝中国名・蘭秀英＝が夫の芯仲昇さん(50歳)とともに、10月13日午後3時、両親の墓のある宗延寺（紀久栄町）へ墓参りに訪れました。

ミネさんは、昭和19年2月両親と4人の姉とともに桓仁船川開拓団員として、中国東北部（旧満州）の安東省桓仁県へ移住。父親は21年2月の「通化事件」で死亡、また母親もその年の5月に病死しました。このためミネさんは、すぐ上の姉とともに中国人に預けられました。

61年9月の中国残留孤児第12次訪日調査の結果、八郎潟町に住む千田リツさんの妹と判明。44年ぶりの一時帰国となったもので、ミネさん夫婦は、長姉の千田さん宅に6か月間滞在することになっています。



両親の墓前で帰国報告をするミネさん夫妻

杉丸太休憩所2棟が完成

—— 県鳥獣保護センター・野鳥の森 ——

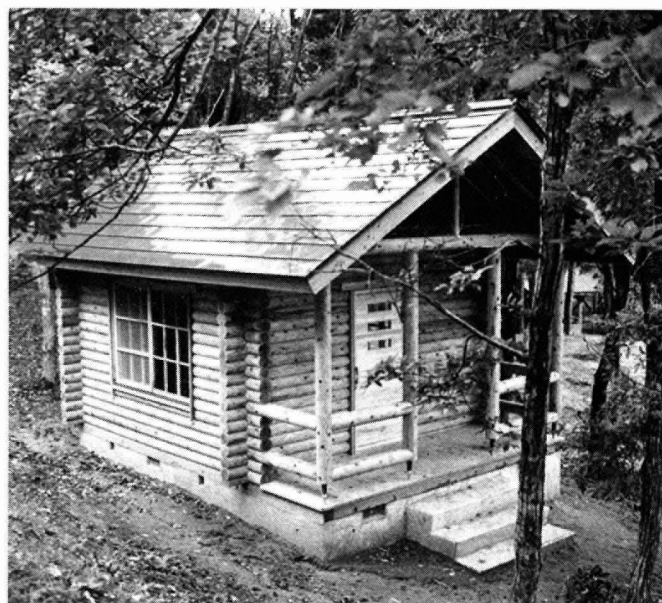
野鳥の森として親しまれている秋田県鳥獣保護センターに、杉丸太休憩所（通称・ケビン）二棟が完成し、10月1日から一般に開放され、利用者に喜ばれています。

これは、自然観察をしてもらうための休憩所として設置されたもので、建設費は2棟で380万円。県の鳥である「やまどり」、五城目町の鳥である「うぐいす」の名前がそれぞれにつけられています。

休憩所は、丸太部分に杉材を、入口の部分にはヒバ材を使用。中は8畳の板の間でできており、大人12人は楽に休憩できます。

また、丸太小屋のトイレも同時に完成。自然観察だけでなく、炊事場などもありますので、ナベッコ遠足やキャンプなどにも幅広く利用できます。使用料は無料で年中無休。

利用に際しての申し込み・問い合わせは、同センター（☎52-2134）まで。申し込み時間は、平日の場合午前8時30分から午後5時までとなっています。



野鳥の森に完成した杉丸太休憩所



110人が健脚競う

全町ロードレース大会

五城目町陸上競技協会主催の第四回全町ロードレース大会は、十月十六日午前九時半から、広域体育館周辺を会場にして行われ、参加した百十人が健脚を競い合いました。



ゴール目前のペア・1,500Mの部へ参加の小玉さん親子

成績は次のとおりです。(敬称略)

【小学校一〜四年生男子二、〇〇〇Mの部】

- ①佐々木健次(五小)
- ②渡辺康衛(五小)
- ③草皆英弥(馬小)

【小学校一〜四年生女子二、〇〇〇Mの部】

- ①石井智子(馬小)
- ②石川晶子(杉小)
- ③佐藤めぐみ(馬小)

【小学校五・六年生男子一、五〇〇Mの部】

- ①佐々木勝成(杉小)
- ②石川 朋(杉小)
- 【小学校五・六年生女子一、五〇〇Mの部】

- ①伊藤 恵(富小)
- ②小玉万由子(富小)
- 【ペア・一、五〇〇Mの部】

- ①佐々木次夫・健次(広ヶ野)
- ②小森幸臣・正臣(今町)
- ③畠山徳義・吉孝(館町)

【中学校共通女子二、〇〇〇Mの部】

- ①鎌田有希子(五一中)

②加藤こずえ(五一中)

- ③加藤由深子(五一中)
- 【中学校共通男子三、〇〇〇Mの部】
- ①石井宏臣(五一中)
- ②鎌田健作(五一中)
- ③伊藤 剛(五一中)

【一般男子年代別三、〇〇〇Mの部】

- ▽三十歳代
- ①伊藤喜啓(田町)
- ②渡辺吉和(昭辰町)
- ③猿田修市(上樋口)
- ▽四十歳代
- ①佐藤 実(新里町)
- ②佐々木次夫(広ヶ野)
- ▽五十歳代
- ①宮川庄市(広ヶ野)
- ▽六十歳以上
- ①遠藤春治(米沢町)

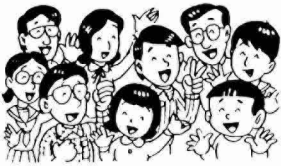
【一般男子・高校生以上六、〇〇〇Mの部】

- ①工藤 守(浅見内)
- ②伊藤市太郎(築地町)
- ③朝野加津夫(上山内)

伸びよう

伸ばそう

青少年



11月是全国青少年健全育成強調月間

年賀状印刷講習会

講習会



だれにでも簡単にできる孔版印刷の講習会を開きます。孔版印刷による心のこもった手づくり年賀状で、新年のあいさつをしてみま

- せんか。
- ▽日時 十一月二十日(日) 午前九時
- ▽場所 内川地区公民館
- ▽主催 内川青年会、秋田孔版学友会
- ▽受講料 二百円(材料代)
- ▽持ち物 筆記用具、新聞紙、ポロ布
- ▽申し込み・問い合わせ先 石井政幸(中央公民館内)
- ☎52-4411

馬場目川河川花だん推進委員会が県知事賞を受賞

全県花だんコンクール

今年の全県花だんコンクール(秋田県花いっぱい運動の会など主催)で、馬場目川河川花だん推進委員会(阿部三郎会長)が造成した「磯ノ目フラワースタイル」が秋田県知事賞を受賞しました。

同コンクールには、七部門に県内から二百五十三団体が参加。本町からも、四部門に十四団体が参加しました。

本町関係の入賞団体は次のとおりです。

- ▽小学校の部
- 奨励賞 富津内小学校
- ▽各種団体・部落・町内会の部

特別優秀賞(県知事賞) 馬場目川河川花だん推進委員会

優良賞 富田老人クラブ

努力賞 八田長面老人クラブ、老人ホーム森山荘園芸クラブ

奨励賞 上山内老人クラブ、黒土老人クラブ、浅見内老人クラブ親睦会、高千老人クラブ

▽職場の部

努力賞 五城目幼稚園

▽子供会の部

優良賞 富田子供育成会

県社協から五城目町社協へビデオカメラなどが寄贈

秋田県社会福祉協議会から、九月十七日、ビデオカメラの

庁舎ギャラリー案内

庁舎玄関ロビーでは、十一月一日から若松栄香さん(本名・栄、秋田県書道連盟会員、川原町)の書二十点を展示しています。若松さんは、昭和五十六年、書壇院展入選を果し、以後連続出品。昨年は同展入賞に輝いています。「真面目で正直な書を目標に勉強中」とのこと。十二月は、安藤博さん(秋田市在住)の水彩画を主体とした作品、約二十点を展示する予定です。

若松栄香展



機材が五城目町社会福祉協議会へ寄贈されました。

この寄贈は、ボランティア活動に必要な機材の整備に対する助成を行い、地域社会におけるボランティア活動の推進をはかることを目的に、昭和五十五年度から実施されているもので、今年は、本町を含む四カ所に寄贈されました。

寄贈されたのは、ビデオカメラ、アクセサリーキット三点、ビデオデッキ、ビデオテープ、三脚など合計三十万円に相当する機材。

五城目町社会福祉協議会では、この機材を利用し、ボランティア活動の様子などを収録。記録保存や今後の活動に役立てることにしています。

きれいだき面倒くさがり屋さん 集って下さい。

湖東商事

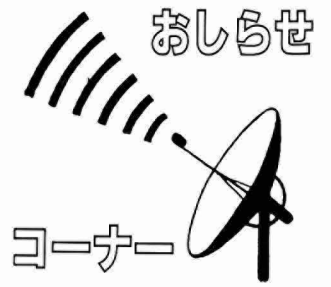
五城目町大川下樋口字屋敷下 ☎75-3550・4317

洗車会員募集

お待たせしない、13分仕上げ
最新システムグローワックス掛
温水使用で真冬もOK
上記洗車・ワックス掛の他、当店では車内清掃も含めてこのお値段です。
何度洗車WAXしても
1カ月会員 3,000円
6カ月会員 15,000円 1年会員 27,000円
フリーでグローワックスのみの場合1,200円

少年の日 標語

思い出せ 家に君待つ 父母の顔



住宅需要実態調査にご協力ください

建設省では、都道府県や市町村の協力のもとに、十二月一日、全国にわたって「昭和六十三年住宅需要実態調査」を行うことにしています。

この調査は全国の家庭のみなさんが、住宅について日頃どのように考えているか、また、住宅の改善についてどのような計画を持っているかなどを伺うもので、国や地方公共団体の住宅施策を行ううえで重要な資料となるものです。十一月二十四日から十二月七日までの間に調査員がみなさんのお宅にお伺いしますのによりよくご協力をお願いします。

お気軽に相談を
人権相談所を開設

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方事務局の主催で、無料人権・いじめ問題相談所が開設されます。

子供のいじめ問題や土地家屋の権利問題、親子、夫妻、扶養、相続、登記、戸籍、供

託、交通事故などの問題で困りの方は、気軽に相談においでください。相談事項は一切秘密に扱います。

▽日時 十一月二十八日(月) 午前十時～午後三時
▽場所 役場三階会議室
▽相談担当者 人権擁護委員 法務局職員

昭和64年度の入校生を募集
県立中央高等技術専門学校

秋田県立中央高等技術専門学校では、昭和六十四年度の入校生を募集します。

募集内容は次のとおりです。

▽応募資格
高等学校卒業業者(昭和六十四年三月卒業見込者を含む)または、同等以上の学力を有すると認められる者

▽受付期間
十二月一日～十日

▽選考日
十二月十六日

▽選考方法
提出書類および学力試験・面接にて選考

▽募集定員、(一)内は期間
○電子機械科 二十人(二年)

○電気制御科 二十五人(二年)

○自動車制御科 二十五人(二年)

○OA事務科 二十人(二年)

○情報技術科 二十人(二年)

▽問い合わせ先
〒011 秋田市飯島穀丁三ノ一 秋田県立中央高等技術専門学校 ☎45-11828・1064

カラスの捕獲業務の
受託者を募集

町では、カラス捕獲業務の受託者を募集しています。

これは、カラス公害対策の一環として、「箱わな」によるカラスの捕獲を実施しようというもので、昨年、一カ月の試験捕獲で、その効果のあることが実証されています。

「箱わな」は、幅二・七メートル、奥行き三・五メートル、高さ二・二メートルの大きさで、屋根の部分に幅約三十一・四センチメートル間隔のカラスの入口を作り、箱の中に魚のエラや残飯などの生ゴミを置いておくと、カラスがエサを求めて侵入する。ところが、入口付近には針金を数十本つるしてあるため、カラスの翼が当たって逃げ出せない仕組みです。

実施の時期、期間、費用(受託料)などについては、応募者との話し合いで決めたいと思いますので、希望者は役場企画調整課(☎52-2100)までご連絡ください。

雇用保険失業給付の不正受給防止にご協力を

秋田公共職業安定所では、雇用保険の不正受給をしないよう呼びかけています。

雇用保険制度は、雇用労働者が不幸にして失業した場合に、失業中の生活を心配しないで、新しい仕事探しに専念し、一日も早く再就職してい

ただために、必要な給付を行うものです。しかし、制度の趣旨に反して、不正な行為によって受給するものが、あとを断ちません。

このような不正な受給が行われますと、雇用保険制度に対する不信を招き、制度の健全な運営を阻害することになりかねません。

職業安定所では従来から、不正に受給したものに對しては厳しい措置をとり、不正の防止に努めているところです。

不正受給の未然防止のためには、従業員を雇用する事業主の方や、地域住民の側面からの協力が必要です。このため、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

君はピカソを超えられるか！
彫刻のアイデアを募集

兵庫県では、児童彫刻アイデアコンペションへの出品作品を募集しています。

これは、「明日の兵庫を担うところ豊かな人づくり」推進の一環として建設する、兵庫県立児童育成センター(仮称)完成に先がけて募集するもので、募集内容は次のとおりです。

▽募集内容
屋外に設置する彫刻のアイデアを絵で表現したもの

▽応募資格
十八歳未満の世界の子ども(個人またはグループ)

▽応募方法
大きさはB4サイズの画用紙

・応募は一人三点まで
・作品の題名、説明(意図など)、住所、氏名、年齢、生年月日、性別、電話番号、学校名、学年を一点ごとに別紙に明記すること

▽応募の締め切り
十二月二十四日まで、郵送に限る(必着)

▽応募のあて先
〒650 神戸市中央区下山手通五丁目十一番 兵庫県民生部児童福祉課 ☎078(341)7711(内)2795

国選弁護士制度
ご存じですか

刑事裁判において、被告人が貧困などの理由により自ら弁護人を依頼できないために、言い分があるにもかかわらずそれを十分に主張したり、立証することができないまま裁かれるということがあつてはなりません。

そこで、法律は国選弁護人制度を設け、被告人が貧困などの理由により自ら弁護人を依頼できないとして裁判所にその選任を請求した場合に、裁判所が国の費用で被告人のために弁護士の中から弁護人を選任し、その弁護を受けることができるようにしています。



秋の全国火災予防運動(11月26日～12月2日)

テレホン広報ごじょうめ
☎52-4141

今回は、大川二区の渡部光人さんに、川柳を通じての人との出会いのようこびなどを伺います。

川柳作家を訪ねて

千代田区で、山内番楽「鞍馬」を演じた五城目小学校六年、畠山学士君に感想を語ってもらいます。

みんなの広場

火	水	木	金	土	日	月
11/15 ～21	五城目町の文化財 五城目城 特別展		みんなの広場 はくたちの都市交流 五城目小学校			
22～28	伝統的工芸品月間にちなんで 身近な工芸品「桶・樽」		川柳作家を訪ねて 渡部光人さん			
29～ 12/5	忘年会シーズンです！ 赤倉山荘		街角インタビュー ようこそ五城目へ タレント斉藤ゆう子さん			

テレホン広報
ごじょうめ
のご案内

五城目の地名散歩

16

字(あざ)の類型分類-6

石川 富司
(館 町)

2 色彩地名

○白(シロ)

白字のある小字は高崎にある上高崎(坊村)の白旗だけである。が旧面湯村であった字盛山下(森山の北側)には白水沢という地名が五万分の一地形図に見られるので、この白水沢について資料や古老の話などまじえて紹介したい。白はシロ、シラと読まれているが、この白字のある地名は、五万分の一地形図上には秋田県では四十三カ所を見る



白水沢 (5万分の1地形図から)

ことが出来る。その中に沢、川とついている地名は二十一カ所と半数である。このことが示すように、この地名は水に密接であることが推察される。

白水沢の由来については、角川日本地名辞典には次のようなことが述べられている。

「泉沢とも書く。秀吉の朱印状には天正十九年に泉沢村がある。この泉沢村は白水沢村の誤写ではないか」ところが、浦横町の地史識者に聞いてみると、この沢は現地を見てわかるように森山の地下を潜る水が麓に沿って流れている沢で、この水を宇山際道ノ下方面の田んぼの用水として活用しているのが白水説はおかしいと言っている。

いわれるとなる程、雪代水とはあまり関係がないし、乳白色の川水が流れるどころか清らかな水である。地元人の言われるように、この白水沢の白水は泉の字が本当で、泉を白と水に分離しての誤写ではないかと思われるのである。

このように字が分離されて書かれたために全く違った意味の地名が生じていることはしばしばで、畠の字を白と田に分けられたために白田になったり、さらには白は代のあて字にされているものもある。

12月 ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	1日・5日・8日・12日・15日・19日・22日・26日・29日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	2日・6日・9日・13日・16日・20日・23日・27日・30日 火・金
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日・31日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	10日・第2土	24日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	9日・第2金	23日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	8日・第2木	22日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	14日・第2水	28日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	13日・第2火	27日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	12日・第2月	26日・第4月

注意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL 52-9904



森山荘に
寄せられた善意
(敬称略)



善意銀行
託者行
(敬称略)

・十月二十三日
せり 八kg
小倉 石井久一
・十月二十六日
美容奉仕 南秋美容組合
・十月二十七日
さつまいも 25kg
歌、踊り
五城目小学校三年生有志

・十月二十八日
三万円 落合 伊藤文右エ門
(亡父重蔵様の香典返しとして)
・十一月二日
二万円 新町 鎌田銀次
(亡母ハツエ様の香典返しとして)

今月の町税

固定資産税4期分と
国保税3期分の納期限は
11月30日です
納期内納付に
ご協力をお願いします